小学校国語 授業アイディア例①

情報と情報との関係付けの仕方や、関係の表 し方を指導し、使えるようにしましょう。

小3~6年・中学校でも適用可能

学年・領域	第5学年・書くこと
単元	グラフや表を用いて書こう
実施時期	1 1 月頃

読むこと:「固有種が教えてくれること」 教科書(P.137~) 情報: 調べるときに使おう「統計資料の読み方」 教科書(P.148) 書くこと: 「グラフや表を用いて書こう」教科書(P.149~)

【学習活動】

- 単元の目標を確認し、前 時の学習内容を振り返る。
- 本時の課題と課題達成 の姿を確認する。

自分の考えに説得力を もたせる資料を選ぼう。

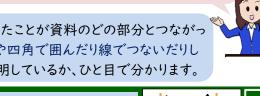
- 情報を整理するための 具体的な手段や「考え」 に説得力をもたせる資料 の選び方を理解する。
 - ※ 資料と文章との関 係を図示して視覚的 に捉えることができ るようにすることで 理解が深まります。
- 各自、自分の考えに説得 力をもたせる資料を選ぶ。
- 本時の学習を振り返る。 5

【学習活動3】において 資料から分かることを整理する

A さんは「環境」に関わる資料を2つ集めて、資料から分かる事実と、資 料を基に考えたことを、それぞれまとめました。気付いたことはありますか。

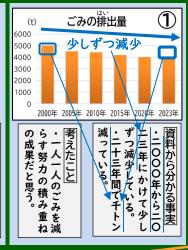


資料から分かる事実に書いたことが資料のどの部分とつながっ ているのか、青色を使って、丸や四角で囲んだり線でつないだりし ています。どの部分のことを説明しているか、ひと目で分かります。





五パーセントである。 ・買う人が買わない人 ト、買わない人買う人五十五パ 買わない



会を目指すべきだと思資げんを大切に使っ 資げんを無だづかいしている人が多いせなら、資げんには限りがあるの きだと思います て、 持続可

さんの考え

「資げんを大切に」するという点でつながる

A さんの考えに説得力をもたせるためには、①、② のどちらの資料を選ぶとよいでしょうか。

①、②のうち、A さんの考えとつながりのある部分を 赤色の線でつないで、考えてみましょう。



資料①の「ごみの減少は一人一人の努力 の積み重ね」という考えたことと「資源を大切 に」してほしいという A さんの考えとは、資料 ②と比べるとつながりが弱いと思います。



確かに、資料②は、Aさんの考えとつ ながっているので、説得力が増します。

資料②の「資源の節約に なる」という考えたことと、 「資源を大切に」してほしい という A さんの考えは、つな がりがあると思います。





どうしてこの指導が大切なのか

情報と情報とを線でつないだり、印を付けたりして、視覚的に分かりやすく整理することによって、 情報と情報との関係性を捉え、目的や自分の考えに合った情報を選ぶ力が身に付くからです。

○小学校報告書「情報の整理の仕方について交流する」P.50~の授業アイディア例もぜひ御覧ください。

